

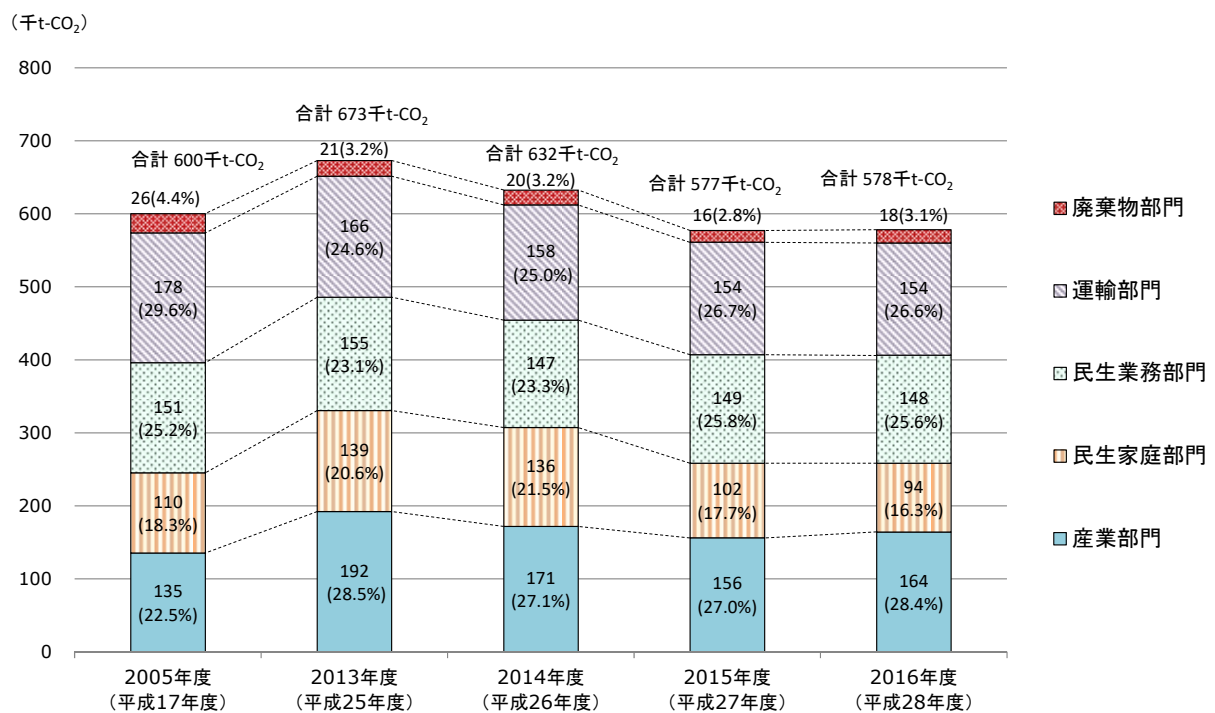
2015・2016年度 豊岡市域の温室効果ガス排出量について 《2020年2月28日作成》

市では2030年度の市域の温室効果ガス排出量が2013年度比で▲28.1%とする目標を立て、取組みを進めています。このたび、2015・2016年度の市域の温室効果ガス排出量を算定しましたので、お知らせします。

1. 市域総排出量

2015年度総排出量は、577千t-CO₂で、2014年度に比べ55千t-CO₂減少(8.7%減)しました(国：2.9%減、兵庫県：2.2%減)。また、豊岡市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の基準年度(2013年度)に比べ96千t-CO₂減少(14.3%減)しました(国：6.0%減、兵庫県：4.8%減)。

2016年度総排出量は、578千t-CO₂で、2015年度に比べ1千t-CO₂増加(0.0%)しました(国：1.2%減、兵庫県：1.6%減)。また、基準年度(2013年度)に比べ95千t-CO₂減少(14.1%減)しました(国：7.3%減、兵庫県：6.4%減)。



豊岡市の温室効果ガス排出量の推移 (2005年度、2013年度～2016年度)

2. 部門別増減状況と要因

<状況>

豊岡市部門別CO2排出量（2013年度・2014年度・2015年度の比較）

| 部門 | 部門内訳 | 2013年度 排出量 (千t-CO2) | 2014年度 排出量 (千t-CO2) | 2015年度 排出量 (千t-CO2) | 削減割合 (%) 〔上段： 前年比〕 〔下段： 2013年度比〕 | 部門割合 2014→2015 (%) |
|----------|--------------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---|--------------------------|
| 産業 | 製造業、農 林水産業、 建築業、鉱 業 | 192 | 171 | 156 | ▲8.8 ▲18.8 | 27.1→27.0 |
| 民生 家庭 | 自動車を除 く家庭消費 | 139 | 136 | 102 | ▲25.0 ▲26.6 | 21.5→17.7 |
| 民生 業務 | 事務所、ビ ル、ホテル、 サービス業 など | 155 | 147 | 149 | 1.4 ▲3.9 | 23.3→25.8 |
| 運輸 | 乗用車、バ ス、鉄道、 飛行機など | 166 | 158 | 154 | ▲2.5 ▲7.2 | 25.0→26.7 |
| 廃棄物 | 廃棄物の埋 め立て及び 焼却、下水 処理 | 21 | 20 | 16 | ▲20.0 ▲23.8 | 3.2→2.8 |
| 合計 | — | 673 | 632 | 577 | ▲8.7 ▲14.3 | — |

※ 端数処理の関係で、内数と合計が一致しない場合があります。

<要因>

・産業部門

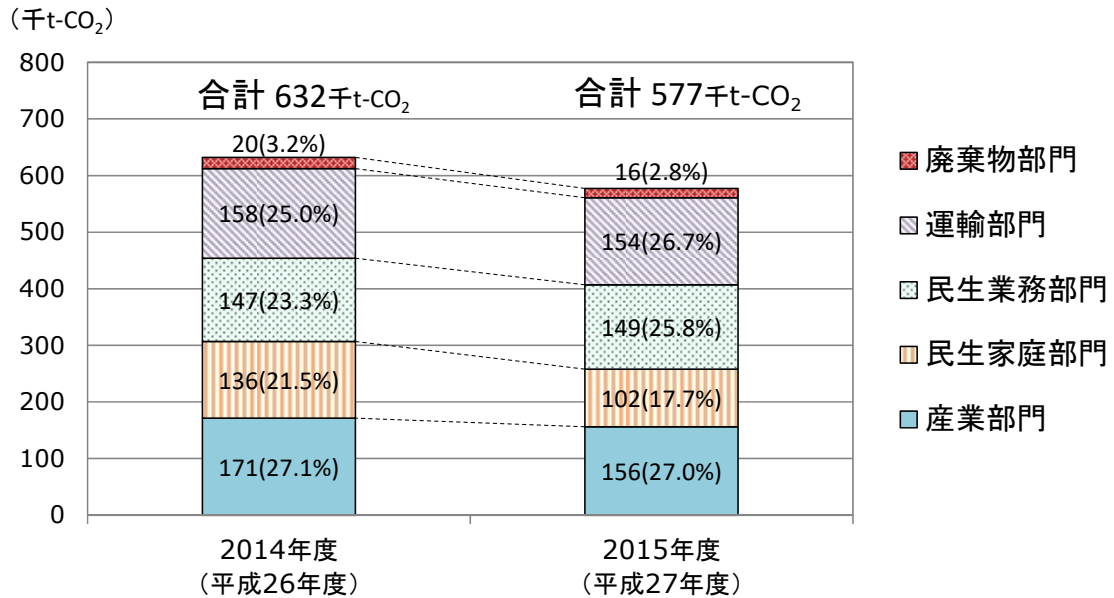
前年度に比べ 8.8%減少しました。電力の排出係数と省エネ等の進行により消費電力量が減少したことが要因の一つと考えられます。

・民生家庭部門

前年度に比べ 25.0%と大幅に減少しました。家庭部門における節電の取組み等により消費電力量が減少したことが要因の一つと考えられます。

・廃棄物部門

前年度に比べ 20.0%と大幅に減少しました。下水処理場における消費電力量が減少したことが要因の一つと考えられます。



豊岡市の温室効果ガス排出量の推移 (2014年度・2015年度)

<状況>

豊岡市部門別 CO2 排出量（2013 年度・2015 年度・2016 年度の比較）

| 部門 | 部門内訳 | 2013 年度 排出量 (千 t-CO2) | 2015 年度 排出量 (千 t-CO2) | 2016 年度 排出量 (千 t-CO2) | 削減割合 (%) 〔上段 : 前年比〕 〔下段 : 2013 年度比〕 | 部門割合 2015→2016 (%) |
|----------|--------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|--|--------------------------|
| 産業 | 製造業、農 林水産業、 建築業、鉱 業 | 192 | 156 | 164 | 5.1 ▲14.6 | 27.0→28.4 |
| 民生 家庭 | 自動車を除 く家庭消費 | 139 | 102 | 94 | ▲7.8 ▲32.4 | 17.7→16.3 |
| 民生 業務 | 事務所、ビ ル、ホテル、 サービス業 など | 155 | 149 | 148 | ▲0.7 ▲4.5 | 25.8→25.6 |
| 運輸 | 乗用車、バ ス、鉄道、 飛行機など | 166 | 154 | 154 | 0 ▲7.2 | 26.7→26.6 |
| 廃棄物 | 廃棄物の埋 め立て及び 焼却、下水 処理 | 21 | 16 | 18 | 12.5 ▲14.3 | 2.8→3.1 |
| 合計 | — | 673 | 577 | 578 | 0.0 ▲14.1 | — |

※ 端数処理の関係で、内数と合計が一致しない場合があります。

<要因>

・産業部門

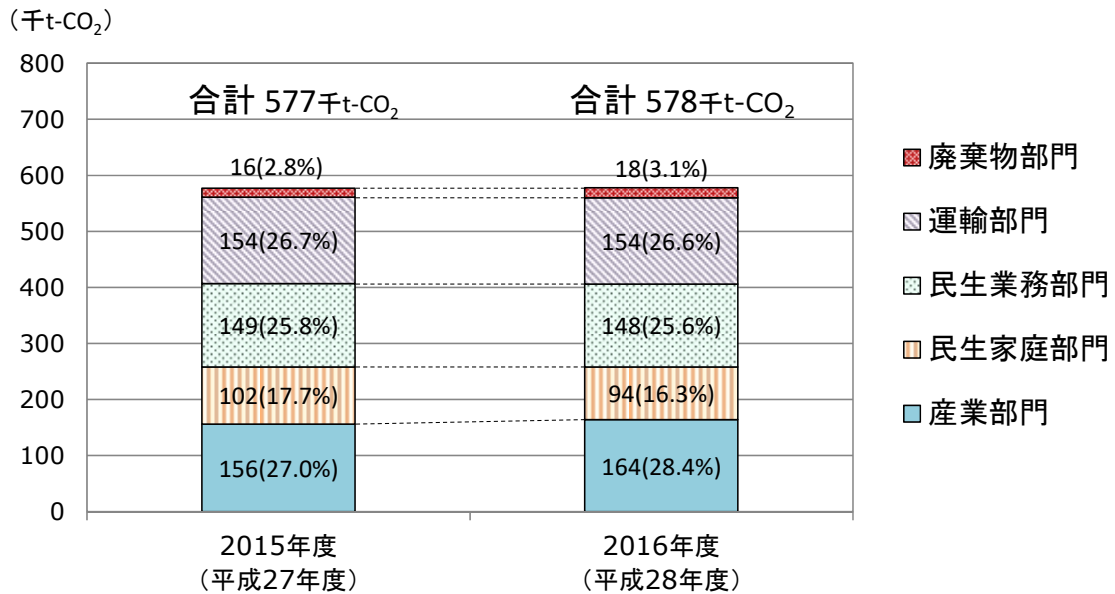
前年度に比べ5.1%増加しました。製造業における化石燃料の使用量が増加したことが要因の一つと考えられます。

・民生家庭部門

前年度に比べ7.8%減少しました。家庭部門における節電の取組み等により消費電力量が減少したことが要因の一つと考えられます。

・廃棄物部門

前年度に比べ12.5%と大幅に増加しました。硬いプラスチック製品のごみ分別区分が燃やすごみに変わり、燃やすごみにおけるプラスチック類の割合が増加したことが要因の一つと考えられます。



豊岡市の温室効果ガス排出量の推移 (2015年度・2016年度)